

【開 催 要 項】

協働探究ラウンドテーブル敦賀 2025 直観的判断力が切り開く世界とは？

1 開催趣旨と目的：

連合教職大学院では、2019 年より、高校の中堅教師を対象とし、生徒と教師が共通の課題について対話を重ねながら理解を深めていく教員研修を開発してきました。教師は生徒から学ぶ。それならば、教師が生徒とともに学び合いながら、自律的学習者としての資質・能力を磨き上げる研修が必要となるのではないか。このような問題意識で開発したのが「協働探究ラウンドテーブル」です。このラウンドテーブルは、奈良を拠点としながら、札幌、そして 2022 年からは静岡でも毎年、開催してきました。

今回、このラウンドテーブルを福井県敦賀市で開催することになりました。テーマは「直観的判断力が切り開く世界」となります。直観的判断力とは、瞬時にものごとの全体像をざっくりと把握する力のことです。論理的に考えて判断するのではなく、走りながら考えるということです。VUCA と言われるように目まぐるしく変転する予測困難な時代においては、自らが持ち合わせている発想、知識・技能そして戦略を用いて、行動しながら考えることが中心になります。そのため、その場ないし状況における判断は、論理的判断力というよりも、直観的判断力の質に大きく左右されることになります。このような直観的判断力は誰しもが持ち合わせているものですが、その内容や特徴についてじっくりと考える機会はなかなかありません。

本会の目的は、自律的学習者としての資質・能力を磨き上げることです。そのために、直観的判断力の世界に飛び込み、そこにある積極的な要素を導きだし、言語化する探究的対話を行います。このことを通じて、私たちの中にある直観的判断力と探究型研修・学習のイメージの再構成してみたいと思います。

私たちの中にある直観的判断力をめぐる対話の場で出会うことを楽しみにしています。

2 行事名： 協働探究ラウンドテーブル敦賀 2025・直観的判断力が切り開く世界とは？

3 開催日及び日程

(1)開催日：2025 年 10 月 18 日（土） 13：30～16：30（受付開始は 13：00）

(2)日程

13:00 受付開始

13:30～14:10 Session1 直観的判断力の世界へようこそ(アイスブレイクとワークショップ)

14:10～15:00 Session2 直観的判断力をめぐる対話 (Session1 のリフレクション)

(休憩)

15:00～16:00 Session3 直観的世界が切り開く世界（講演と対話）

講師：日本航空株式会社 運航本部（機長） 片桐 潔志 氏

16:00～16:30 リフレクション

*筆記用具（鉛筆もしくはシャープペンシルと消しゴム）を持参してください。

4 会 場：福井県立敦賀高校（福井県敦賀市松葉町2-1） 100周年記念会館・飛躍

5 運営組織

主 催： 国立大学法人福井大学・大学院福井大学・岐阜聖徳学園大学・富山国際大学連合教職開発研究科（連合教職大学院）

後 援：福井県教育委員会・敦賀市教育委員会

責任者：鮫島 京一（福井大学連合教職大学院・教授）

事務局（問い合わせ先）：久保田広行（福井県立敦賀高等学校・教諭/実行委員会事務局長）

福井県敦賀市松葉町 2-1 tel. 0770-25-1521(代表)

電子メール h-kubota-mx@fukui-ed.jp

6 対 象： 高校生・教職員（教育行政職員・教育研究者含む）、おとな（保護者・学生・院生、民間）など
合計 80 名程度（参加料無料）

7 申し込み方法： Google フォームより申し込み（期限：10 月 10 日）

<https://forms.gle/PbwNsRcQb9fxZVKs8>



8 その他

本会は以下より助成を受けて開催します。

- ・ 令和 7 年度福井大学教育学部長裁量経費
- ・ 科学研究費基盤研究 C：中堅教師の教職専門性の質的向上を支え促す対話型研修モデルの研究開発（課題番号：21K02435、研究代表者：鮫島京一）